一般社団法人全国保健師教育機関協議会

ブロック活動報告書

担当理事名　　山路　由実子

【ブロック名】　東海、近畿北ブロック

【加　入　校】　44校（2026年3月現在）

【担　当　者】
ブロック理事：◎山路 由実子（鈴鹿医療科学大学）
ブロック委員：石上 早苗（京都先端科学大学）、¥植松 勝子（中部学院大学）、
中田 ゆかり（京都先端科学大学）

50音順、◎ブロック委員長、¥ブロック会計担当、（　）所属名

【活動方針】
1.　全保教全体の活動と呼応しながら、養成学校指定規則の改正時期に相応しいブロック活動を展開し、各校における公衆衛生看護学教育の質の向上を図る。

2025（令和7）年度

達成目標

1. 保健師教育担当者の立場からカリキュラム改正に向き合い、保健師教育と看護師教育の質を高める具体的方策について、情報収集と意見交換を行う。
2. より質の高い公衆衛生看護学教育の実践に向けて、教員研修会の参加会員校を増やす。
3. ブロック活動運営マニュアルに沿って活動しながら、次年度のブロック活動運営に役立てるためにマニュアル内容の追加修正を行う。

活動報告

1　研修会□ 年間テーマ：「保健師教育の未来を考える」
1. 日程及び会場
1）2025年9月27日（土）13時30分～16時30分
京都先端科学大学　太秦キャンパス　北館N303教室
2）2026年2月1日（火）13時30分～16時45分
CIVI　研修センター新大阪東 E703会議室
2. 内容
1）講演：保健師教育の未来へ　－社会の変化を読む－
講師：東京医療保健大学大学院看護学研究科　教授　岸恵美子先生
意見交換会（GW）ハイブリッド開催（対面会場＆遠隔Web）
2）講演；「保健師教育の未来へ一活動の魅力を伝える一」
講師；東京医療保健大学 大学院看護学研究科 教授 岸恵美子先生
講演：「 保健師を目指す学生を育てる工夫」
講 師：神戸市看護大学看護学部 教授 岩本里織先生
意見交換会（GW）ハイブリッド開催（対面会場＆遠隔Web）
3.参加者
1）対面参加　16名（ブロック委員9名を含む）
遠隔Web参加　26名　　合計　42名
2）対面参加　24名（ブロック委員9名を含む）
遠隔Web参加　33名　　合計　57名

2　定例会
1）内容：第1回理事会報告
ブロック第2回研修会について（日程等の案内）
参加者：対面12名　遠隔Web参加7名　　合計　19名
2）内容：第3回理事会報告　公開議事録の案内
2026年度　総会、春期・夏期研修会等の主な日程等
2026年度　ブロック研修会について　案
年2回開催：第1回9月下旬頃、第2回12月初旬頃を予定
講演・演習テーマ内容等：保健師教育モデル・コアカリキュラムに関すること
参加者：対面23名　遠隔Web参加3名　　合計　26名